

1/35 シャーマンVC ファイアフライ

組み立てを始める前にお読みください



MORINAGA, YOH

- あらかじめ組立説明書に目を通し、全体の流れを把握しておきましょう。
- このキットは4種類の塗装例を選べますが、それぞれで一部仕様が異なります。最初にどの塗装例にするか決めてください。
- ナイフやニッパーなどの刃物の取り扱いには充分注意下さい。商品の性格上先端の尖った部品があります。お取り扱いには充分注意して下さい。
- 部品とランナーをつなぐゲートには部品の下側に入り込んでいるものと、横に付いているものがあります。注意してカットしてください。
- 部品は接着剤をつける前に接着位置を確認するなど必ず仮組みをして下さい。特に可動部には接着剤がつかないように注意してください。
- 成形品には金型の油や離型剤がついている場合があります。組み立て中の汚れ落としを兼ねて塗装前に中性洗剤で洗うことをお勧めいたします。
- 成形品の接着にはプラスチックモデル用接着剤、エッチングの接着には瞬間接着剤をご使用ください。

- Study the instructions thoroughly before assembly.
- When assembling this kit, tools including knives are used. Extra care should be taken to avoid personal injury.
- Read and follow the instructions supplied with paints and/or cement. If used.
- Use plastic cement and paints only (available separately).
- Use cement sparingly and ventilate room while constructing.
- Keep out of reach of small children. Children must not be allowed to suck any part, or pull vinyl bag over the head.

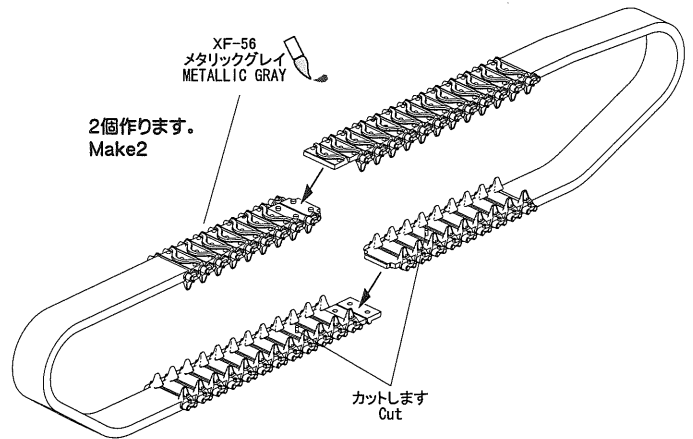
1 キャタピラの組立 Track assembly

- キャタピラの組み立てには瞬間接着剤をご使用ください。
  - 塗装後に強くこすって塗料が取れてしまうのを防ぐために塗装前の下塗りをおすすめします。  
※下塗りが厚塗りにならないように気を付けてください。
- 下塗り剤** (例)タミヤ スーパーサーフェイスガイアノーツ  
ガイアマルチプライマーなど  
※各種下塗り剤の取り扱いには製品の注意書きをよく読んでご使用ください。

- For track assembly and paint
- For track assembly, please use cyanoacrylate adhesive. ※Using undercoat to keep paints.

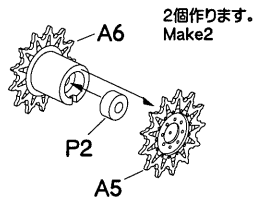
**Undercoat** TAMIYA Surface Primer primer  
Gainotes primer series

XF-61  
ダークグリーン  
DARK GREEN  
組立途中で特に指示のないところは全て基本色(ダークグリーン)です。



2 ドライブsprocketの組立 Drive sprocket assembly

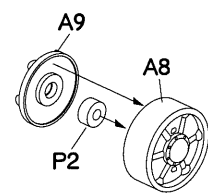
《ドライブsprocket》



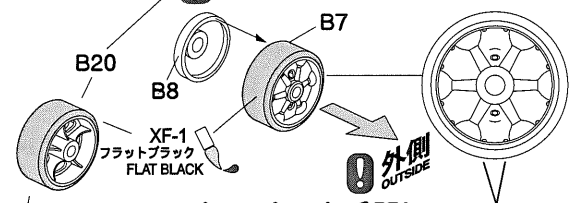
3 ホイールの組立 《ロードホイール》 Wheel assembly

《アイドラーホイール》

2個作ります。 Make 2



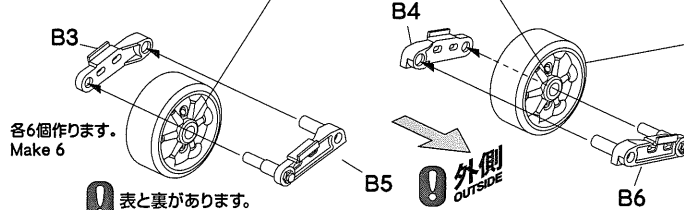
ロードホイールはソリッドスポークタイプ(B7)を使用します。実車ではB20のスポークタイプを部分的に使用している例がみられます。



ちょっとひと手間!  
部品B7にはランナー上に彫刻されている半球を使ってリベットを追加できます。  
If Rivets on B sprue are added to the rim of B7

4 サスペンションアームの組立 Suspension arm assembly

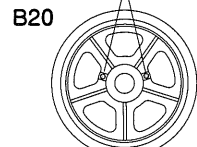
ホイールに接着剤が着かないように注意します。  
Part B5 and B6 must only be glued to part B3 and B4.



次の工程でボギーを組み立てる際に、矢印で示した側が外側になるように注意します。  
During bogie assembly, please note outside direction

選択可です。  
Optional  
※B20

GREASE NIPPLE  
グリスニップル

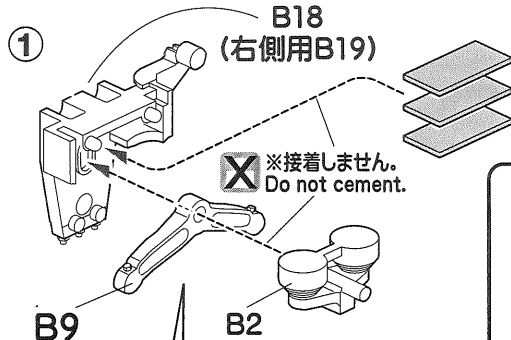


外側  
OUTSIDE

部品B20を使用する場合は、グリスニップルがある面を外側にします。

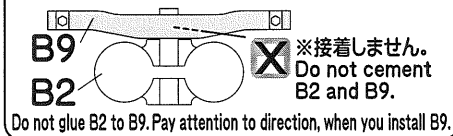
## 5 ボギーの組立 Suspension assembly

左右各3個作ります。サスペンションアームを組み込むまでは間を開けず一度の工程で組み立てます。図は左側用を示しています。  
Make 3 for each side. Following illustration shows the left side.



① ※向きに注意  
Note direction of B9.

B2とB9はスムーズに動くように接着しません。B9は向きに注意して取り付けます。



Do not glue B2 to B9. Pay attention to direction, when you install B9.

② 選択  
できます。  
または  
or



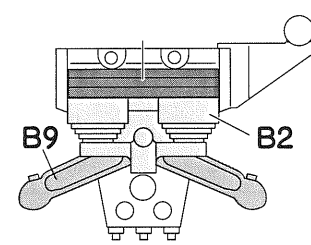
**スペーサーA** サスペンションの高さを固定したい場合はスペーサーパーツAを選びます。  
If you want to fix the height of the suspension, choose the A Spacers

### 発泡ゴムシート

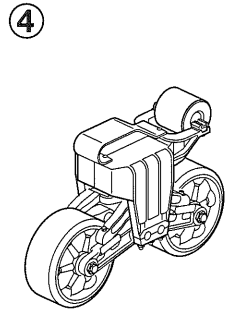
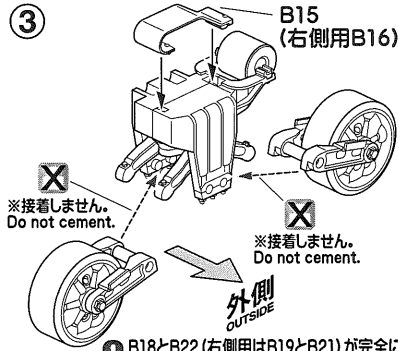
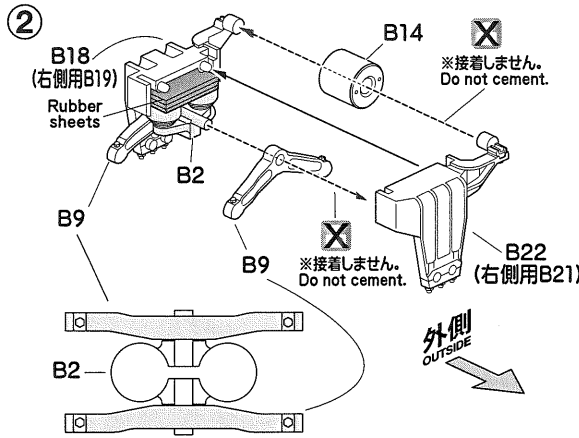
発泡ゴムのシートを約4.5ミリX11ミリの大きさにカットします。下の図を参考にカットしてください。

**原寸**  
Cut rubber sheet.  
4.5mm X 11mm

カットした発泡ゴムのシートをサスペンションの間にピンセットなどで押し込みます。3枚が標準ですが、情景などで台に固定する場合などは、前後のサスペンションを4枚にするなどしてテンションを調節します。



The foam rubber is pushed in between the bogie and suspension spring as shown in diagram. Adjust tension to taste  
サスペンションの沈み込みの再現の必要ない場合、発泡ゴムシートを組み込みます。B2を一番下まで下げた状態(標準位置)で接着し、高さを固定する方法もあります。お客様の使用状況に応じて選択してください。  
To fix the suspension, do not install foam rubber sheets and glue B2 into lowest position.



⑤ 接着が乾くまで動かさないようにします。  
Until glue dries, try not to move.

## 6 車体下部の組立 Hull lower assembly

H1

E21

E7

E34

E24

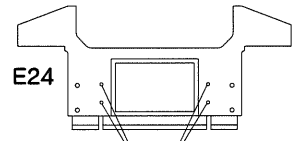
C43

E37

H3

①から④の順番に組み立てます。各部品の仮組みを必ず行い、接着部分の確認をしておきます。合わせのリブは硬めにしておりますので確実に奥まで部品がはまっているか確認しましょう。部品を仮組みしてから流し込み接着剤で接着するとよいでしょう。この工程は中断せずに一度に組み立てて下さい。

① このマークのところは仮組みしやすいように合わせが硬いので注意します。

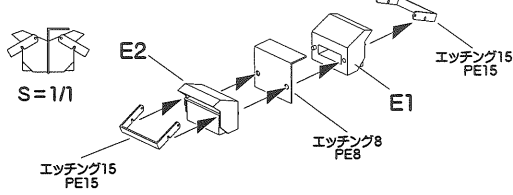


部品を取り付ける前にE24の裏側からφ1ミリのドリルで開口します。(4箇所)  
Make hole with 1mm drill.

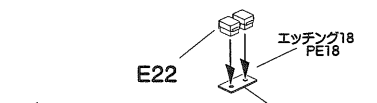
Assemble steps ① to ④ in sequenos.  
This assembly should be performed without interruption.

## 7 リヤパネルの組立 Rear panel assembly

《スモークエミッター》



《スモークエミッター電源部》

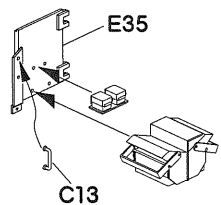


0.5mm  
E35ATTEN Direction  
※向きに注意

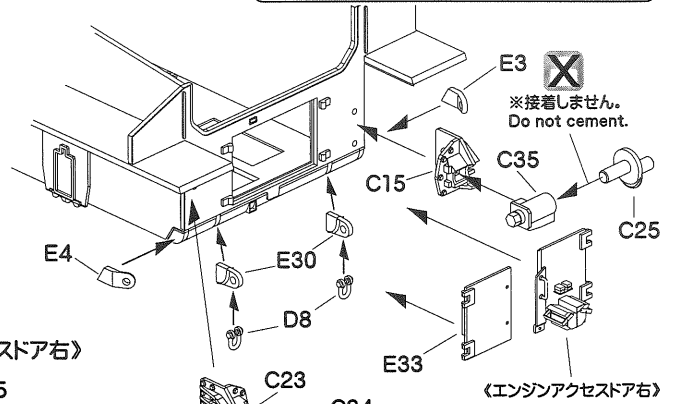
部品を取り付ける前にE35の裏側からφ1ミリと0.5ミリのドリルで開口します。(計4箇所)

1mm  
Make hole with 1mm and 0.5mm drill.

《エンジンアクセスドア右》



① C15とC23はリアパネルとのはめ合いが硬い場合、φ1.5のピンバイスで開口してください。



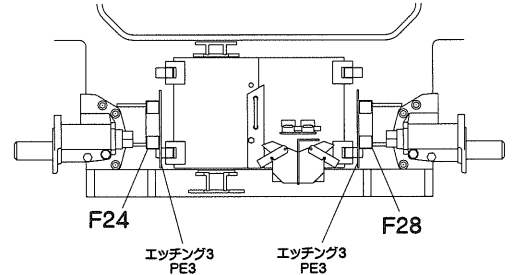
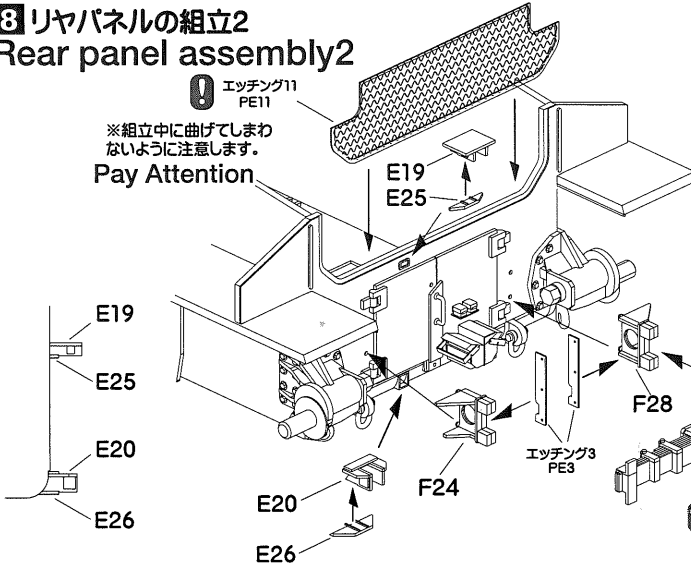
《エンジンアクセスドア右》

② アイドラーホイール基部 (C25) はキャタピラを取り付けるときに回転させてテンションを調節できるようにするため接着しません。  
When installing track, turn idler base (C25) to adjust tension in the track.

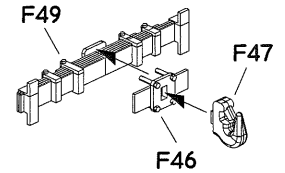
## 8 リヤパネルの組立2 Rear panel assembly2

① エッチング11 PE11

※組立中に曲げてしまわないように注意します。  
Pay Attention

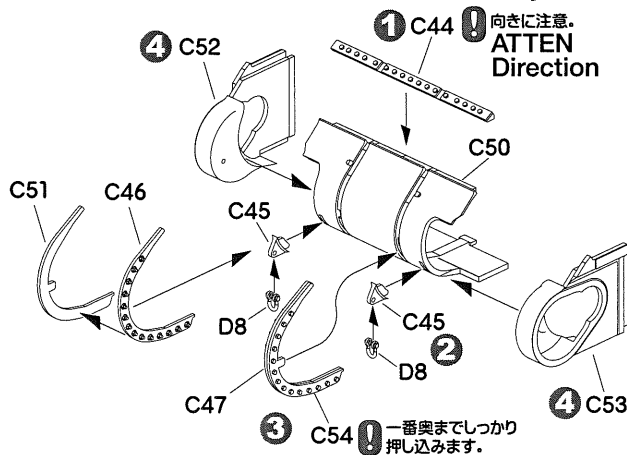


《牽引フック》

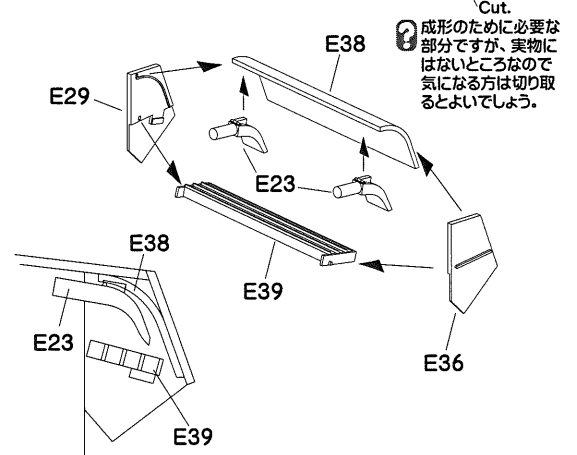


③ 取り付け自由です。  
Optional

## 9 テファレンシャルカバーの組立 Differential cover assembly

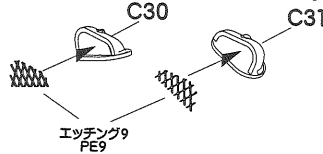


## 10 ティフレクターの組立 Deflector assembly

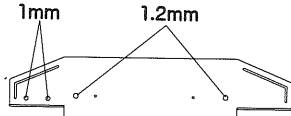


## 11 車体上部の組立 Hull top assembly

《グロウサーボックスカバーの組み立て》  
Grouser box cover assembly



Make hole with 1mm and 1.2mm drill



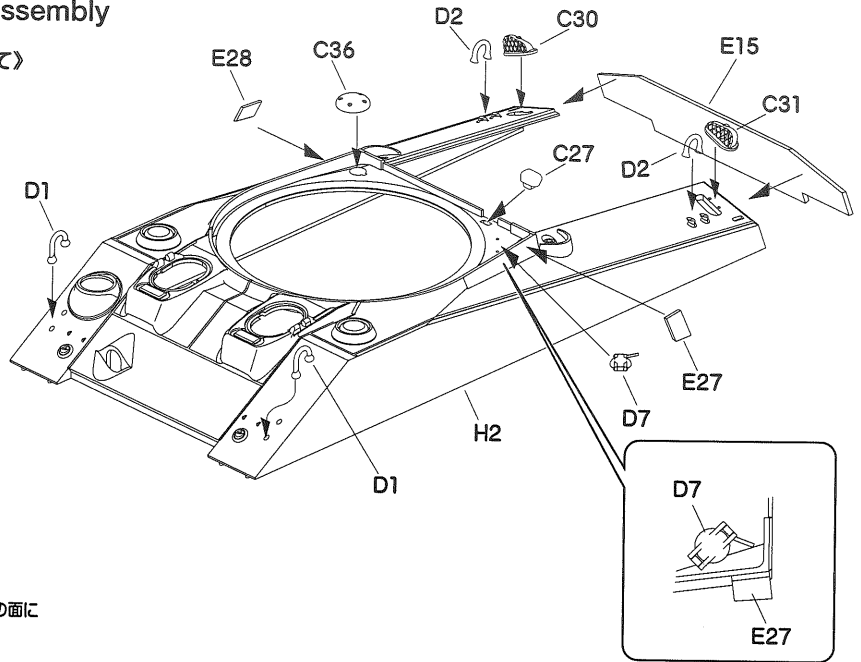
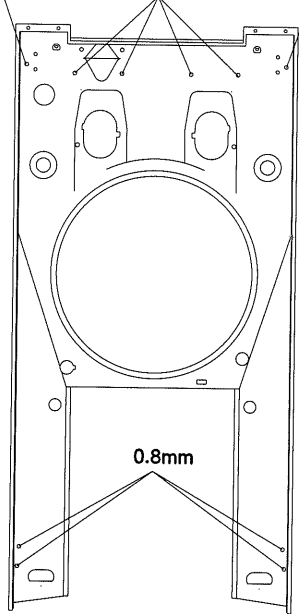
部品を取り付ける前にH2(車体上部)とE15の裏側から指定のドリルで開口します。H2は各塗装例の仕様によって開口する場所が異なるところがあるので間違えないように注意してください。



Make hole

車体上部前面の開口部は斜めの面に対して直角方向に開けます。

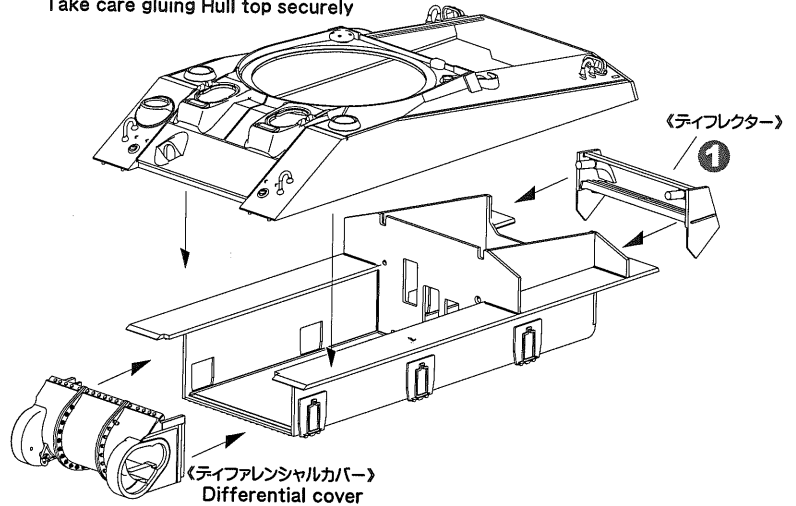
塗装例1 Ex. 1. vehicle. 1mm  
塗装例4 Ex. 4. vehicle. 1mm  
塗装例1 Ex. 1. vehicle. 1mm



## 12 車体上部の取り付け Hull top assembly(cont)

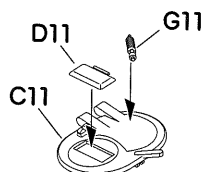
ティフレクターを最初に取り付けます。車体上部は浮いていないか良く確かめながらしっかりと接着してください。

Take care gluing Hull top securely



## 13 ドライバースハッチの組立 Drivers hatch assembly / Hatch reverse side assembly

《右》

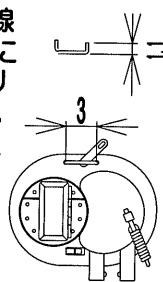


ファイアフライは補助ドライバー座を廃止して弾薬庫としたため右側ドライバースハッチは兼降用としては通常使用されませんでした。ペリスコープ(G1)も通常は装備していないようです。

ちょっとひと手間!

Φ0.3mm位の真鍮線等を使用してハッチに取手を付けるとよりリアルに仕上がります。右の原寸図を参考に工作してください。

For Detailup  
Using Φ0.3 brass wire for handles. (Not included)



《ハッチ裏側の工作》

G6は取り付け自由です。ペリスコープ(G1)は透明か色付きの部品を選びます。The periscope (G1) is a clear part. Paint as per the color annex

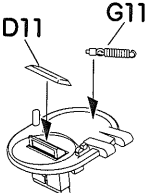
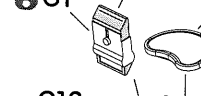
《左》

XF-62  
オリーブドラブ  
OLIVE DRAB

G6は閉状態のときは取り付けません。開状態のときも取り付け自由です。ペリスコープ(G1)は透明か色付きの部品を選びます。

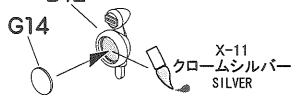
G1

G6 取り付け自由です。 Optional



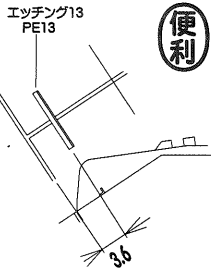
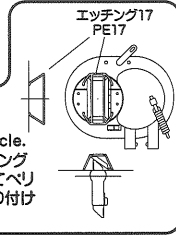
### 14 車体上部部品の取り付け

#### Hull upper part installation



《ヘッドライト》  
2個作ります。  
Make2

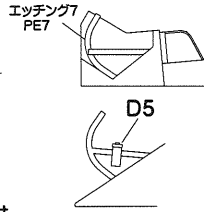
Ex. 4. vehicle.  
塗装例4のときはエッチング17を右図のように曲げてペリスコープ基部の上に取り付けます。



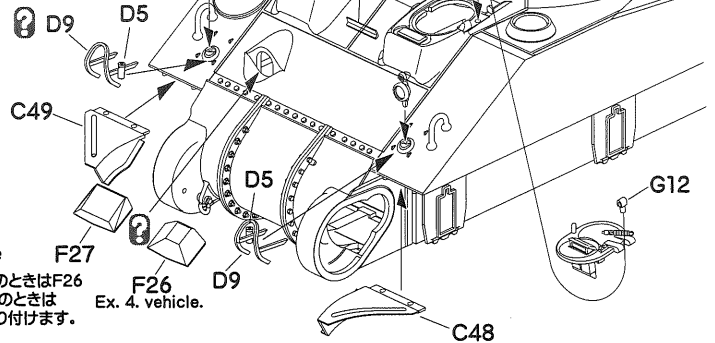
エッチング13の取り付け位置は溶接模様から約3.6mm後方になります。

**便利**

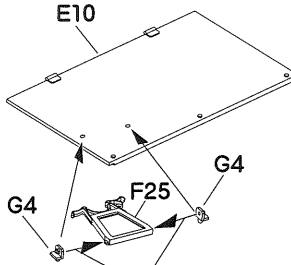
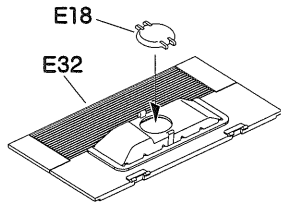
ヘッドライトガードにエッチングを使用する場合はC部品のランナーに彫刻されている治具を使ってエッチング7を曲げます。 For bend PE7



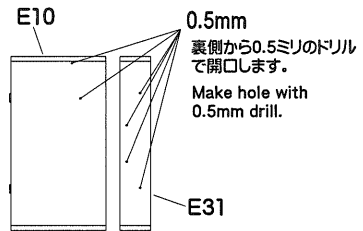
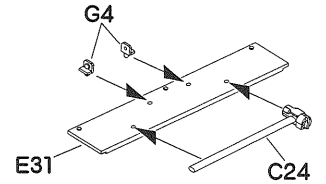
Ex1.2.3 Vehicle  
塗装例4のときはF26  
それ以外のときはF27を取り付けます。



### 15 エンジンテッキの組立 Engine deck assembly

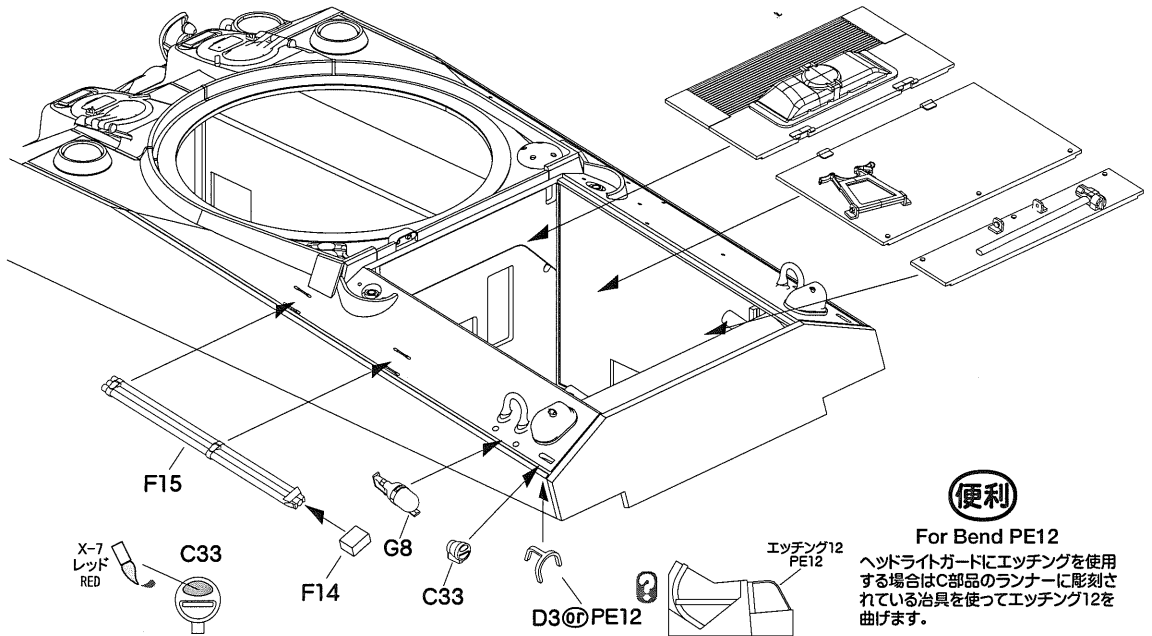


※接着しません。  
Do not cement.



0.5mm  
裏側から0.5ミリのドリルで開孔します。  
Make hole with 0.5mm drill.

### 16 エンジンテッキの取り付け Engine deck installation

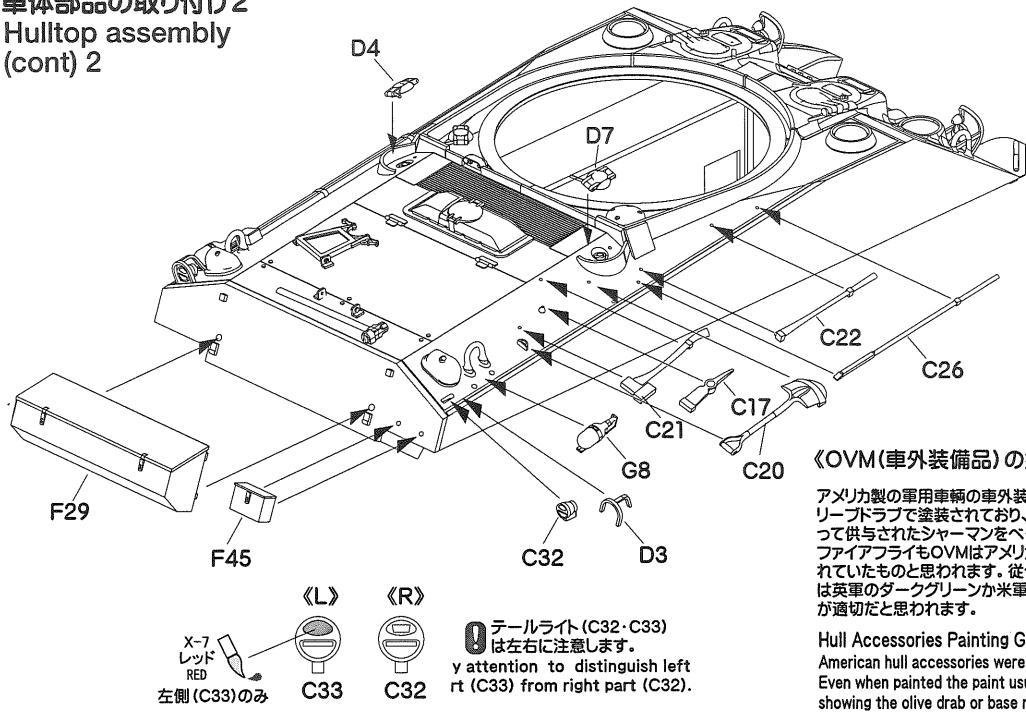


**便利**

For Bend PE12

ヘッドライトガードにエッチングを使用する場合はC部品のランナーに彫刻されている治具を使ってエッチング12を曲げます。

**17 車体部品の取り付け2**  
Hulltop assembly  
(cont) 2



《OVM(車外装備品)の塗装について》

アメリカ製の軍用車輛の車外装備品は基本的にオリブドラブで塗装されており、レンドリース法によって供与されたシャーマンをベースに改造されたファイアフライもOVMはアメリカ軍に準じて塗装されていたものと思われます。従ってOVMの塗装色は英軍のダークグリーンか米軍のオリブドラブが適切だと思われます。

Hull Accessories Painting Guide  
American hull accessories were basically olive drab. Even when painted the paint usually came off showing the olive drab or base material.

《L》 《R》  
X-7 レッド RED  
左側 (C33)のみ C33 C32

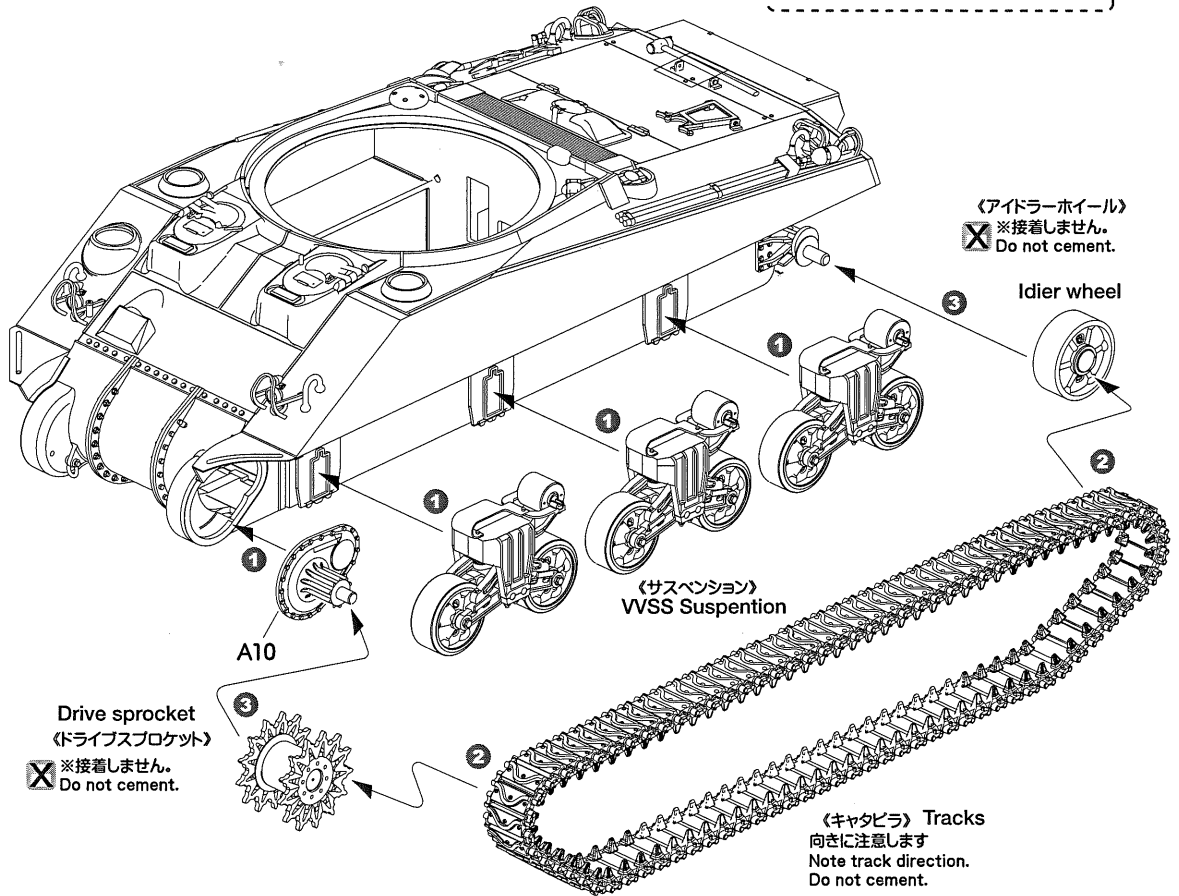
テールライト (C32・C33) は左右に注意します。  
y attention to distinguish left (C33) from right part (C32).

**18 キャタピラの取り付け Tracks installation**

《Pay attention assemble steps ① to ③》

- ① Install A10 and Suspensions. Allow cement to dry.
- ② Track wrap around drive sprocket and idler wheel.
- ③ Drive sprocket and idler wheel are installed to hull with track.  
Turn idler base (C25) to adjust tension in the track.

車体にファイナルドライブ (A10) とサスペンションを接着し、良く乾燥させます。  
ドライブスプロケットとアイドラーホイールにキャタピラを巻きつけ同時に基部に差し込みます。アイドラーホイールの基部を慎重に動かしながらテンションを調整します。  
右側も同様に取り付けます。



《アイドラーホイール》  
※接着しません。  
Do not cement.

Drive sprocket  
《ドライブスプロケット》  
※接着しません。  
Do not cement.

《キャタピラ》 Tracks  
向きに注意します  
Note track direction.  
Do not cement.

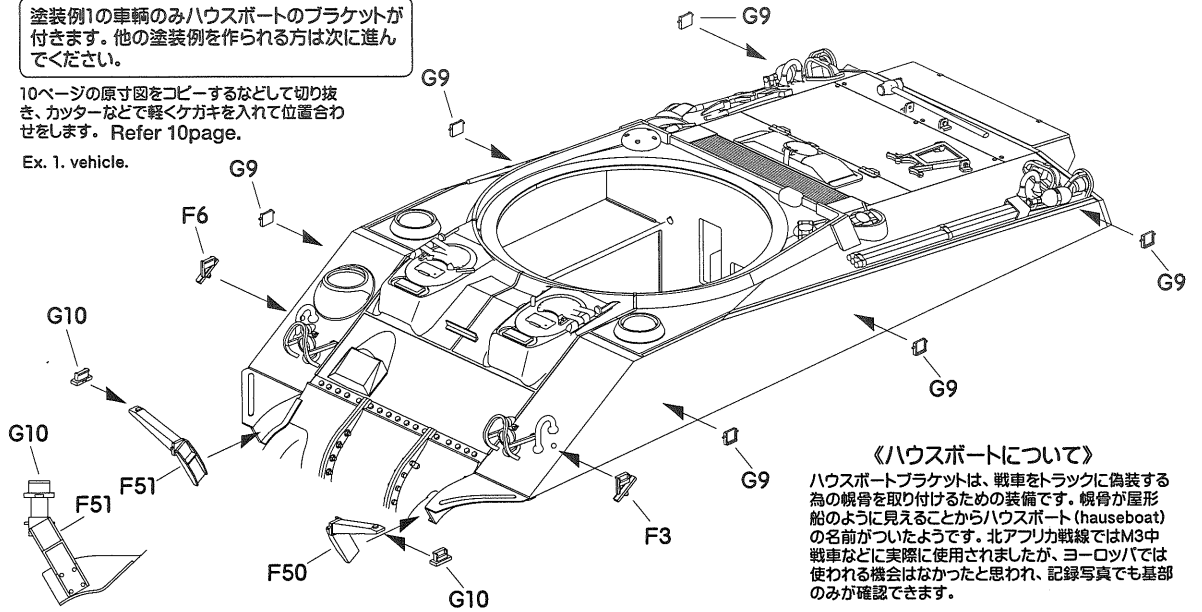
## 19 ハウスボートの取り付け Houseboat installation

For EX.1 Vehicle

塗装例1の車輛のみハウスボートのブラケットが付きます。他の塗装例を作られる方は次に進んでください。

10ページの原寸図をコピーするなどして切り抜き、カッターなどで軽くケガキを入れて位置合わせをします。Refer 10page.

Ex. 1. vehicle.



### 《ハウスボートについて》

ハウスボートブラケットは、戦車をトラックに偽装するための幌骨を取り付けるための装備です。幌骨が屋形船のように見えることからハウスボート (houseboat) の名前がついたようです。北アフリカ戦線ではM3中戦車などに実際に使用されましたが、ヨーロッパでは使われる機会はなかったと思われる、記録写真でも基部のみが確認できます。

## 20 サンドシールドの取り付け Sand shield in stallation

《サンドシールド》お好みで選択して下さい。

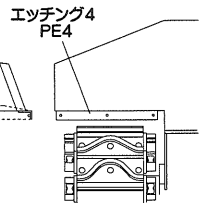
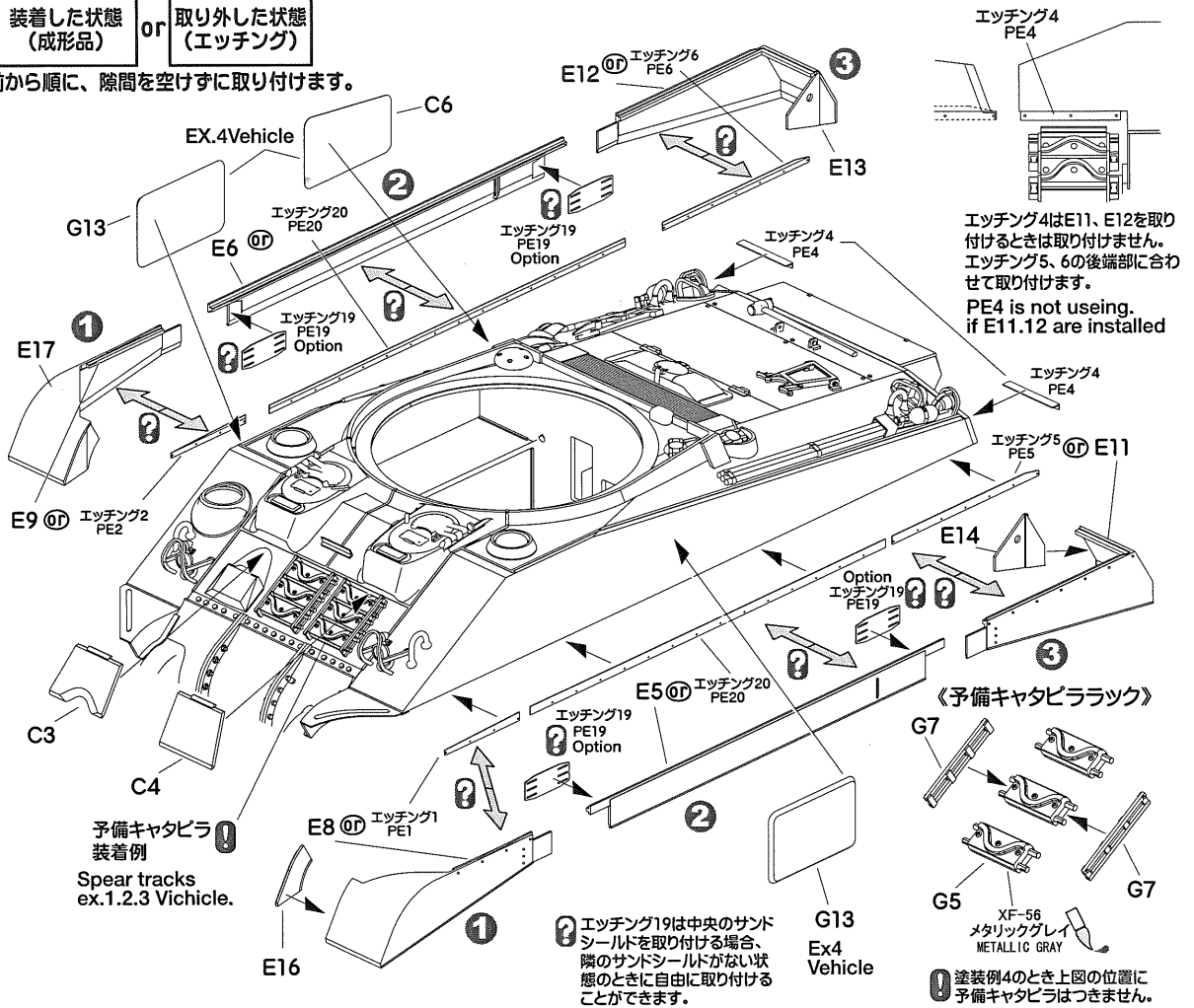
装着した状態 (成形品) or 取り外した状態 (エッチング)

前から順に、隙間を空けずに取り付けます。

塗装例4の車輛のみ増加装甲 (C3~6, G13) を取り付けます。

The applique armor (C3-6, G13) should be attached to the Marking Ex. 4. vehicle.

10ページの原寸図をコピーするなどして切り抜き、カッターなどで軽くケガキを入れて位置合わせをします。Refer 10page.



エッチング4はE11, E12を取り付けるときは取り付けません。エッチング5, 6の後端部に合わせて取り付けます。PE4 is not using, if E11,12 are installed

予備キャタピラ 装着例  
Spear tracks  
ex.1.2.3 Vehicle.

《予備キャタピララック》

G5 XF-56  
メタリックグレイ  
METALLIC GRAY

0 塗装例4のとき上図の位置に予備キャタピラはつきません。

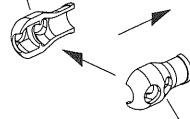
## 21 主砲の組立 Gun assembly



マズルブレーキ (F8-11) は丸穴と角穴の2種類がありますが、本キットのマーク例では全て丸穴のタイプです。

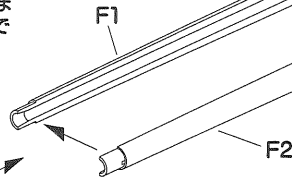
Ex. 1-4. vehicle.

F8



Ex. 1-4. vehicle.

F9



F1

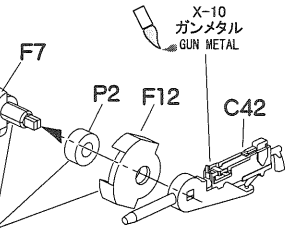
F2

F12

P2



※接着しません。  
Do not cement.



X-10  
ガンメタル  
GUN METAL

F7

P2

F12

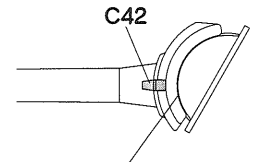
C42



※接着しません。  
Do not cement.

C42はF7の四角い部分にだけ接着します。主砲と連動するように仮組みで位置をよく確認してください。F12をF31の裏側に奥まで押し込んで接着します。仮組みしやすいように合わせを硬くしてあるので、接着する前に一度奥まで押し込んで位置を確認してください。

同軸機銃 (C42) は防盾 (F30) から下図のように飛出します。



C42

F30

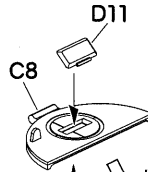
防盾 (F30) は揺架 (F7) のみに接着します。F30の裏側のピンがF7の窪みにはまるように注意しながら接着します。

防盾 (F30) と防盾基部 (F31) の隙間が大きく開かないように注意します。

## 22 砲塔部品の組立 Turret parts assembly

### 《コマンダースハッチ》

《右》



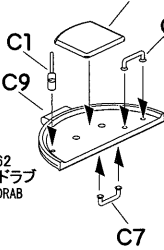
D11

C8

XF-62  
オリーブドラブ  
OLIVE DRAB

G1

《左》



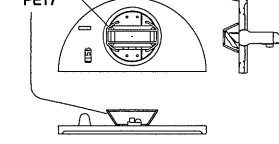
C1

C9

C7

C7

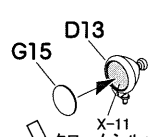
エッチング17  
PE17



塗装例4のときはエッチング17を上図のように曲げてペリスコープ基部の上に取り付けます。

Ex. 4. vehicle.

### 《サーチライト》



D13

G15

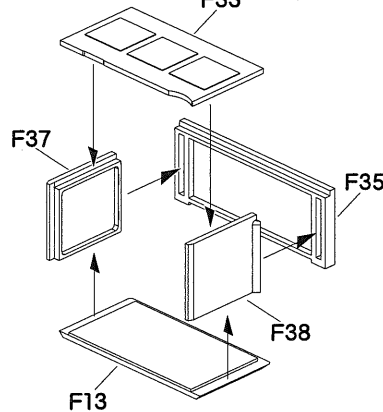
X-11  
クロームシルバー  
SILVER

### 《無線機収納ボックス》

塗装例によってAタイプBタイプを作り分けます。Aタイプは塗装例1,2のとき、Bタイプは3,4のときです。各面は間を置かず一度に組み立ててください。

#### 《Aタイプ》

Ex. 1. and 2. vehicle.



F37

F13

F35

F38

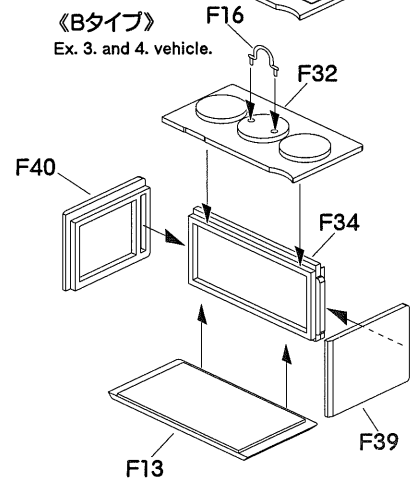
塗装例3のときはF32の代わりにF33を使用します。実車では微妙に仕様異なります。詳細は塗装説明書の解説をご覧ください。

F33

Ex. 3. vehicle.

#### 《Bタイプ》

Ex. 3. and 4. vehicle.



F16

F32

F40

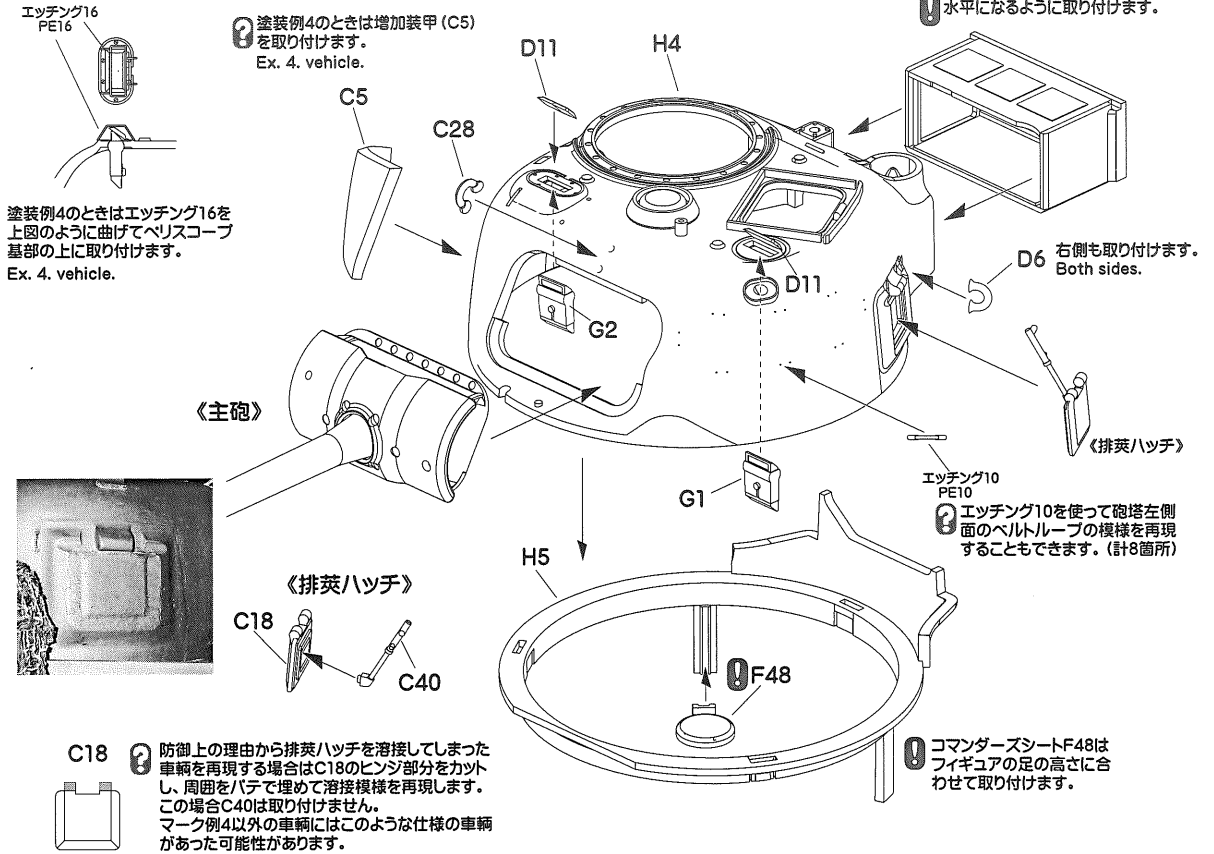
F34

F39

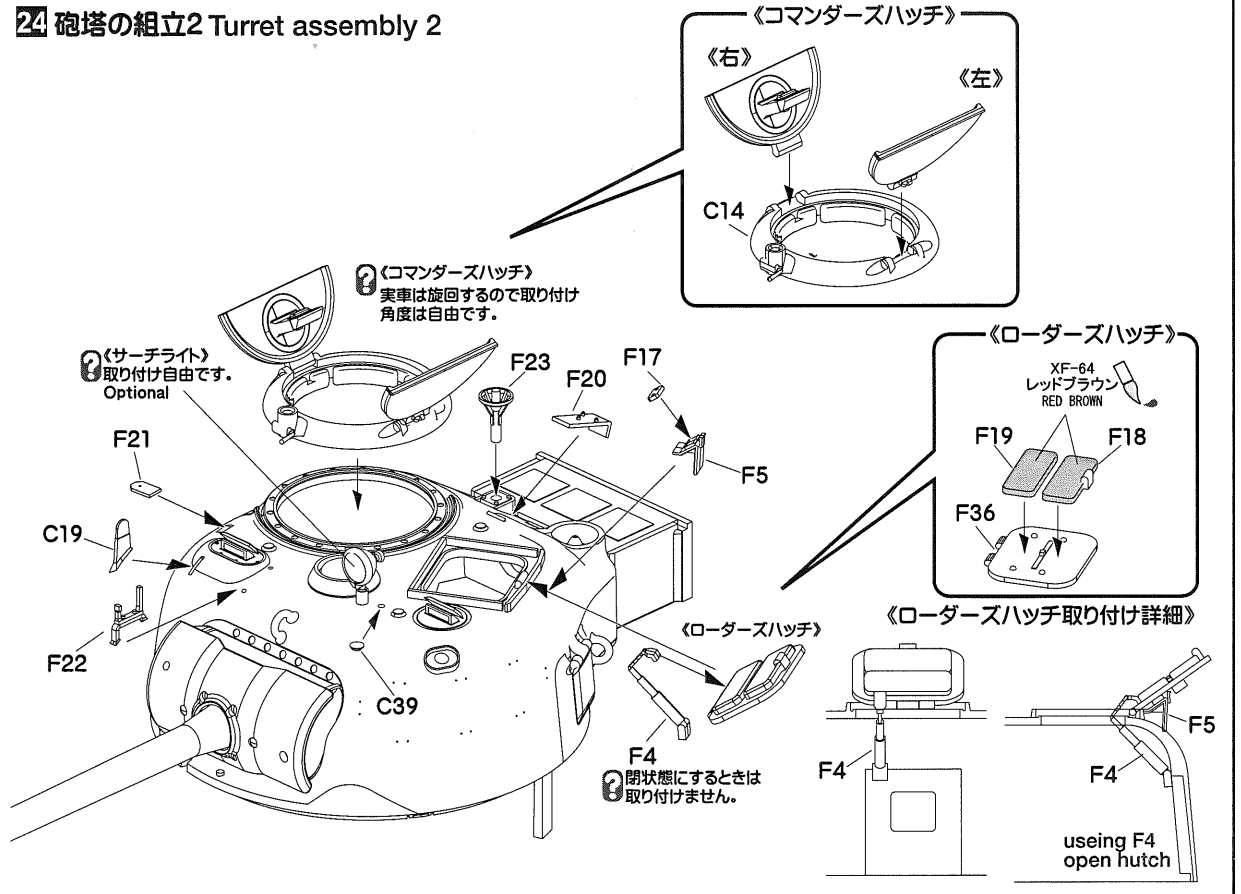
F13



## 23 砲塔の組立1 Turret assembly



## 24 砲塔の組立2 Turret assembly 2

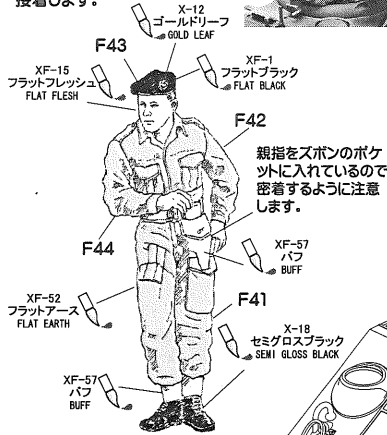


## 25 ファイアフライの完成 Fire FLY Completion

砲塔を車体に水平にクリックがあるまで押し込みます。360度どの方向からも着脱が可能です。砲塔を外すときは持つ所に注意しながら慎重に車体から持ち上げます。

### 《戦車長の製作》

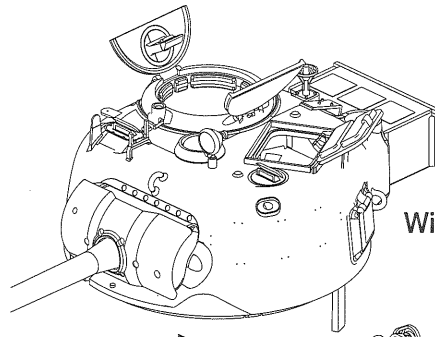
右腕がコマンドースハッチの外周部に載るように人形台 (F48) の高さを調整して接着します。



親指をスポンのポケットに入れているので密着するように注意します。

《不要部品》  
Not used.

A7, A11, A12, B1, B10-13, B17, B23, C2, C16, C29, C37, C38, C41, P1

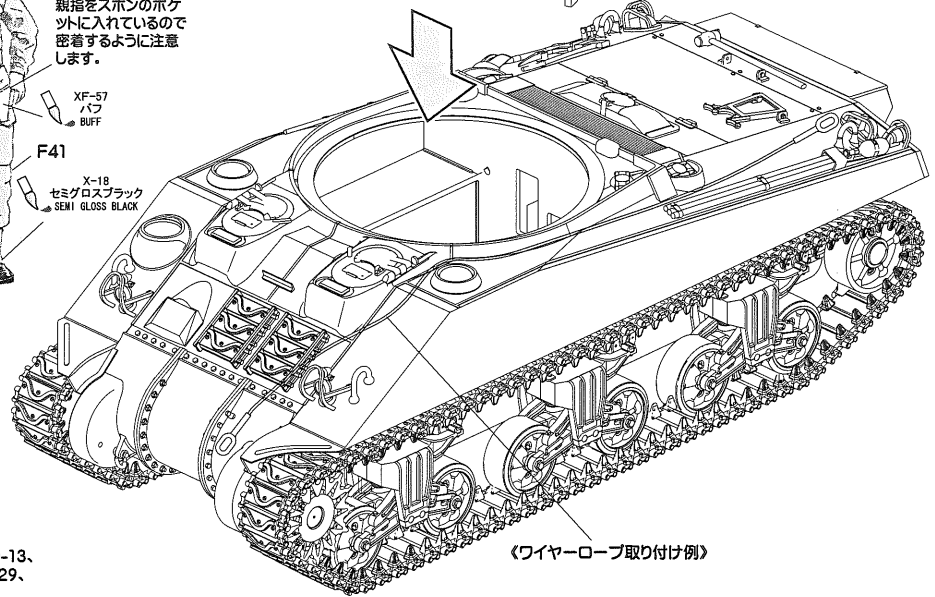


### 《ワイヤーロープ》

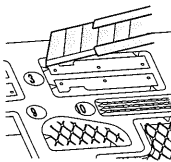
ワイヤーロープを取り付ける場合は、φ0.5ミリ程度の市販のナイロン紐やワイヤーを160ミリの長さに切り出し両端にD10を接着します。

XF-56  
メタリックグレイ  
METALLIC GRAY

Wire rope (Not included)



### 《エッチングパーツについて》



- エッチングパーツの切り出しには、下に厚めのプラ板等を敷いてカッターナイフなどで慎重にカットして下さい。切り出しの際、下が柔らかいとパーツが変形します。
- 切り出したエッチング部品はブリッジ (繋ぎ目) の部分をヤスリなどできれいに成形してください。
- 直線部分の曲げ加工には専用工具を使うか、金尺等をしっかり当ててずれないように丁寧に曲げてください。
- 接着にはゼリー状瞬間接着剤か透明のゴム系接着剤をお使いください。
- 塗装面には金属用プライマーを塗布してください。

有限会社アスカモデル  
asukamodel.com

〒422-8027 静岡市駿河区豊田3-5-30

有限会社アスカモデル 部品請求係

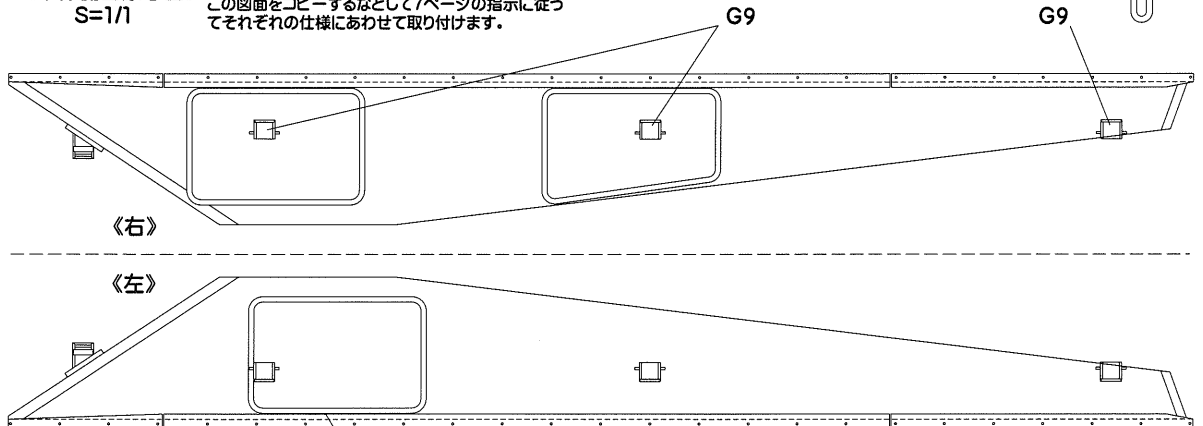
E-mail info@asukamodel.com

TEL 054-203-2100 FAX 054-203-2103



### 《車体側面原寸図》 S=1/1

ハウスポートと増加装甲の位置を示した原寸図です。この図面をコピーするなどして7ページの指示に従ってそれぞれの仕様に合わせて取り付けます。



増加装甲とサンドシールドの距離にご注意ください。